

# TOPICS

～ 「おち辰哉」の活動内容をご紹介 ～  
活動速報はホームページをご覧ください。

おち辰哉



公式ホームページ



## ◀ 第46回全国育樹祭 (11/12)

森を育てることの大切さを普及啓発するための国民的な緑の祭典である「全国育樹祭」が秋篠宮ご夫妻ご出席のもと、水戸市で開催されました。木材の利用を促進し、循環型社会の構築に寄与していくことの大切さを改めて感じました。

## ▶ 第26回東海1～MOのまつり (11/23)

11月末とは思えない季節外れの陽気のもと村内外からの多くの来場者で賑わいました。いも積み競争やいも堀り探検隊など「さつまいも」にちなんだイベントが盛りだくさんで、家族連れで楽しむ姿がたくさん見られました。



## 編集後記

昨年末に体調を崩し、不覚にも2日ほど寝込んでしまった。高熱にうなされながら見た夢のなかで最も印象的だったのが、MLBで活躍している大谷翔平選手と一緒にキャッチボールをしている夢。大谷選手のドジャースへの移籍が決定した時期だったことが影響したのだろうか、いずれにせよ脳がかなりダメージを受けていたようだ。大谷選手といえば、日本国内すべての小学校にグローブ6万個を寄贈するという心温まるニュースも記憶に新しい。寄贈されたグローブの取り扱いについては、「大切に保管展示すべき」「備品として使用するべき」など意見が分かれるようだ。すでに年明け早々にもグローブが到着するとの一報が入った小学校もあるようだが、さて東海村の教育委員会の結論は如何に。

(し)

# VOICE

～ リレーで綴る村民の声 ～



舟石川三区自治会には若いメンバーで構成する「にろく有志会」があります。

平成26年度に「班長」を務めた有志が2・6（に・ろく）にかけて命名し、平成27年に活動スタート。現在は16名のメンバーで自治会の事業に貢献しています。主な活動としては、イベント時の会場準備や模擬店出店、歩道の除草作業など積極的に活動しています。

今後も、「にろく有志会」を中心に若い世代が「つくり」「参加できる」事業を計画し、自治会事業の活性化を図っていききたいと思います。

加藤 孝幸さん（舟石川三区在住）

年賀状の送付は、公職選挙法により規制されていますので本紙にて、新年のご挨拶とさせていただきます。

# わかば通信

## おち辰哉

東海村議会議員 議会報告



第64号

令和6年1月発行

発行人：おち辰哉後援会

日立市幸町2-13-6  
(日立製作所労働組合 日立国分支部内)  
TEL 0294(26)0183  
FAX 0294(26)0186

新年を健やかに迎えることと存じます。皆さまのご支援のおかげで、4期16年間の議会活動を全うすることができましたことに、改めて感謝申し上げます。これまでの議会活動を振り返るとともに、今後の東海村のまちづくりの方向性を見出す1年にしたいと思います。皆さまにとって、迎えた新年が希望に満ち溢れた1年になることを、心よりご祈念申し上げます。

越智辰哉



# NEWS

～ 東海村行政の身近なニュースをお伝えします ～



## 神楽沢近隣公園にネーミングライツを導入



▲ 着々と工事が進む神楽沢近隣公園

神楽沢近隣公園は、面積2.6haの敷地内に長さ28mの大きなすべり台や3on3用のバスケットコート2面、さらには水遊びが楽しめるせせらぎを整備する予定であり、令和6年春の開園を目指して工事が進められています。

村では、同公園の認知度や魅力を高めつつ維持管理費の新たな財源を確保するために、ネーミングライツパートナー（施設等命名権者）を募集していました。

ネーミングライツとは、契約により公共施設の名称に「企業名」などを冠した愛称を付与する代わりに、企業側からその対価を得るものであり、茨城県をはじめ各自治体でこうした取り組みが広がっています。

東海村では初めての導入でしたが、地元企業から応募があったとのことで、これから契約に向けた協議を行い、令和5年度末には愛称を含めた詳細が公表される予定です。



▲ 命名権が付与された笠松運動公園の陸上競技場



# 照沼小や図書館などの復旧工事費用を可決

令和5年12月定例会を、11月28日から12月15日までの会期で開きました。

今議会では、去る9月8日に発生した豪雨の影響により浸水した照沼小学校や村立図書館の復旧工事などの補正予算ほか全28件の議案が提出されましたが、慎重審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

## CHECK! 再稼働を求める意見書を国に提出

2021年に東海第二原子力発電所の再稼働に関する住民請願が提出された以降、発電所の安全対策工事の視察をはじめ、国の原子力政策や村の広域避難計画の策定状況について、専門家や担当者らの意見をヒアリングするなどの調査を進めてきました。そして、9月末の委員会において、再稼働すべきとする住民請願2件を採択しました。

これを受け、議会最終日となった12月15日、「国に対して東海第二原子力発電所の再稼働を求める意見書」を提出する議案を賛成多数で可決。これにより、4年間の任期中に再稼働問題に関する地元議会としての方向性を示すことができました。



## 役場正面玄関に自動車が入り込む



昨年12月6日、役場正面玄関に乗用車が突っ込むという前代未聞の事件が発生。全国版のニュースでも取り上げられ、東海村に大きな衝撃が走りました。

いまだ警察による捜査が続いており、事件の背景など詳細は不明ですが、いかなる理由があろうとも許されない暴挙であり、強い憤りを感じます。

なお、正面玄関の完全な復旧は令和5年度末になる見込みであり、また車両の撤去や玄関の修繕などに要した経費については、当然ながら加害者に全額請求するとのこと。



## 一般質問 気になる話題

一般質問における議員と村執行部とのやり取りにおいて、特筆すべき話題について取り上げます。

【新政とうかい・大内則夫議員】

### 豪雨被害への対策を進めるべき

→ 実施可能な箇所から対策を講じていく



Q. 9月8日の線状降水帯による大雨では、過去の大雨と同じような箇所でも浸水被害が発生している。短期、長期計画を策定し、できることから早急に対策を進めるべきではないか。

A. 今回の豪雨では、最大時間雨量で71ミリの降水量を観測し、村内の42箇所でも道路冠水が発生した。

雨水対策の当面の計画としては、今年度から冠水箇所における地形や排水路の測量などの調査を行い、冠水の低減に向けた対応を検討するとともに、実施可能な箇所から対策を講じたいと考えている。

なお、令和6年度の施設整備としては、真崎の村松交差点から日立市側の県道豊岡佐和停車場線沿いに整備する東部排水路の雨水幹線バイパス管の詳細設計や、白方街道踏切付近の浸水軽減のための基本設計、絆北側2号調整池の着工などを予定している。

【公明党・岡崎悟議員】

### 総合体育館にもエアコン設置を

→ 令和7年度に設置する方向で調整中

Q. 今年の夏前には4つのコミュニティセンターの多目的ホールにエアコンが設置された。

今後も暑い夏が続くと思われるが、総合体育館および小中学校の体育館への空調設備設置について、どのように考えているのか。

A. 総合体育館のメインコートなどにおける空調設備設置については、熱中症対策の必要性が高いと考えており、今年度も視察を行うなどにより空調方式の検討などを進めてきたところである。

今後の予定としては、令和6年度に空調方式の決定および設計、令和7年度に設置工事を行う方向で関係部署と調整を進めているところである。

なお、小中学校体育館については、熱中症対策の環境整備は必要であると考えているが、それぞれの学校の使用状況に応じた空調の仕様、老朽化した体育館の改修、設置後のランニングコストなど課題が多いことから、まずは課題の整理を行っていく。



## 令和6年1月21日(日)は 東海村議会議員選挙の投票日です!

有権者の皆さまにとって最も身近な地域課題と向き合う選挙です。ぜひ、興味関心を持って、投票所に足をお運び下さい。